

inaho株式会社の開発供給実施計画の概要

施設栽培トマトにおける葉かき・芽かき作業を自動で行うロボット

2026年6月認定

<取組概要>

施設栽培トマトの葉かき・芽かき作業において、茎葉等の遮蔽環境に対応可能な多段型アルゴリズムと副腕付きアームを統合した自動葉かき・芽かきロボットの開発及び供給

<申請者名（代表者）>

inaho株式会社

<計画の実施期間>

5年間

<本技術による生産性向上の効果>

・「施設野菜・花き作」の「栽培管理」のうち「自動収穫機等の汎用化等を通じた摘葉・摘果等の省力化に係る技術」により労働時間60%削減に資する技術

施設栽培トマトの葉かき・芽かき作業の自動化・省力化による労働時間の削減

<開発技術のイメージ>



茎葉などの遮蔽物がある場合にも対応可能な多段型アルゴリズムと、柔軟物を的確に把持・操作し遮蔽物除去を行う副腕付きロボットアーム、および不整地も対応可能な台車を統合する想定。

※1 自動葉かき・芽かきロボットのイメージ。

注) 完成イメージ図ではありません。

※2 従来の高所芽かき葉かき作業の様子。

つる下ろし等の高所作業台車でカバーする領域より下方の高さ300cmまでを本ロボットで対応